

令和3年(行ウ)第277号 行政処分取消請求事件

原告 フロントラインプレス合同会社

被告 国(処分行政庁 運輸安全委員会事務局長)

準備書面(10)


令和6年2月29日


東京地方裁判所民事第2部A e 係 御中


被告指定代理人


星 野 郁 也 

荒 木 真 希 子 

杉 山 勇 二 

片 山 英 之 

根 岸 路 代 

佐 藤 礼 丸 

被告は、本準備書面において、本件対象文書①のうち不開示とされた部分について、裁判所が作成した「調査資料一式」の類型と不開示事由」に記載された分類に従い、各文書の類型、性質・種類及び不開示事由を本準備書面添付別紙のとおり明らかにする。

なお、上記別紙には、「調査資料一式」の類型と不開示事由」に記載された分類に、以下の分類を加えている。

類型④について、「本件事故調査報告書案に対して意見を提出した原因関係者等の氏名、所属等」としてaを加えた。

また、略語等は従前の例による。

以 上

不開示事由一覽表：調査資料一式（第3分冊） ※11

不開示情報				被告の主張				原告の反論		
番号 ※1	不開示部分の特定			不開示 情報の 類型 ※3	不開示 情報の 性質・ 種類 ※4	不開示情報の補足 ※5	不開示事由 ※6	不開示事由の補足 ※7	類型 ※8	補足 ※9
	証拠番号 ※2	文書の標目	不開示箇所							
1	乙③1	*** (第五十八寿和丸)	※	②	C	第58寿和丸の搭載物の販売者の姓、所属等	一号個人識別 五号特定者不利益			
1	同上	同上	その余	②	G	第58寿和丸の搭載物に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立棄損 六号原因究明困難			
2	乙③2	*** (第五十八寿和丸)	※	②	G	第58寿和丸の搭載物の販売者の名称	二号法人ノウハウ 五号特定者不利益			
2	同上	同上	その余	②	G	第58寿和丸の搭載物に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立棄損 六号原因究明困難			
3	乙③3	EPIRB整備記録(写) (第五十八寿和丸)	全	②	G	第58寿和丸の整備に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立棄損 六号原因究明困難			
4	乙③4	転覆沈没事故報告書 (写) (第五十八寿和丸)	※1	②	C	報告者の所属、氏名	一号個人識別 五号特定者不利益			
4	同上	同上	※2	②	G	第58寿和丸の構造、航海等に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立棄損 六号原因究明困難			
4	同上	同上	※3	②	C	第58寿和丸の所有者の住所	五号特定者不利益 六号原因究明困難			
4	同上	同上	※4	②	E	第58寿和丸の船長及び機関長の氏名、住所等	一号個人識別 二号法人労働管理			
4	同上	同上	※5	②	D	第58寿和丸の船長及び機関長の資格情報等	二号法人ノウハウ 五号特定者不利益 六号原因究明困難			
4	同上	同上	※6	②	C F	第58寿和丸の乗組員の氏名、住所、生死情報	一号個人識別 二号法人労働管理			

4	同上	同上	その余	②	L	第58寿和丸の捜索、乗組員救助方法、結果等	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難		
5	乙③5	海技免状(写)***	全	②	CD	第58寿和丸乗組員の氏名、生年月日、海技免状内容	一号個人識別 二号法人労務管理		
6	乙③6	小型船舶操縦免許証(写)***	全	②	CD	第58寿和丸乗組員の氏名、生年月日、住所、小型船舶操縦免許証の内容	一号個人識別 二号法人労務管理		
7	乙③7	無線従事者免許証(写)***	全	②	CD	第58寿和丸乗組員の氏名、生年月日、無線従事者免許証の内容	一号個人識別 二号法人労務管理		
8	乙③8	運転免許証***	全	②	C	第58寿和丸乗組員の氏名、生年月日、住所、自動車運転免許証の内容	一号個人識別 二号法人労務管理		
9	乙③9	船員手帳(写)***	全	②	CD	第58寿和丸乗組員の氏名、顔貌、生年月日等、雇用関係等	一号個人識別 二号法人労務管理		
10	乙③10	検査調書***	全	②	G	第58寿和丸と類似の構造の船舶を使用した検査の内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難		
11	乙③11	起案文書(重大海難事件の指定について)	※1	②	C	第58寿和丸所有者の住所	五号特定者不利益		
11	同上	同上	※2	②	C	関係者の氏名、所属、役職	一号個人識別 五号特定者不利益		
11	同上	同上	その余	②	G	第58寿和丸の権利、構造、航海に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立棄損 六号原因究明困難		
12	乙③12	リーダープロット台成画面バックアップ(第6寿和丸)	メモリーカードの外観を撮影した紙面は開示						
12	同上	同上	メモリーカードの内容	②	G	第58寿和丸以外の船舶の構造等に係る情報	二号法人ノウハウ 五号率直中立違反 六号原因究明困難		

不開示事由一覽表：調査資料一式（第4分冊） ※11

不開示情報				被告の主張			原告の反論			
番号 ※1	証拠番号 ※2	文書の標目	不開示部分の特定		不開示 情報の 性質・ 種類 ※4	不開示 情報の 補足 ※5	不開示事由 ※6	不開示事由の補足 ※7	類型 ※8	補足 ※9
			不開示箇 所	不開示 情報 の 種類 ※3						
1	乙④1	就業規則（写）等	※1	②	C	資料を提出した者の住所、氏名、役職等	一号個人識別 五号特定者不利益			
1	同上	同上	※2	②	J	第58寿和丸を所有していた会社の就業規則内容	二号法人労務管理 二号率直中立棄損 六号原因究明困難			
1	同上	同上	※3	②	C	第58寿和丸の乗組員の氏名	一号個人識別 五号特定者不利益			
1	同上	同上	その他	②	G	第58寿和丸の整備、航海等に係る情報	五号率直中立違反 六号原因究明困難			
2	乙④2	完成重心試験成績書及び復原性報告書	※1部分、承認欄、作成欄	②	C	第58寿和丸の設計者の名称、担当者の性	一号個人識別 五号特定者不利益 六号原因究明困難			
2	同上	同上	※2	②	C	第58寿和丸の所有者の住所	五号特定者不利益 六号原因究明困難			
2	同上	同上	その他	②	G	第58寿和丸の構造等に係る情報	二号法人ノウハウ 五号中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
3	乙④3	審議報告書（案）	全	④	R	本件事故調査報告書案の内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
4	乙④4	審議報告書（案）	全	④	R	本件事故調査報告書案の内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
5	乙④5	関係***の意見及び対応案	全	④	T	本件事故調査報告書案の検討経過	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			

6	乙④6	原因関係者の意見書	※	④	a	本件事故調査報告書案に 対して意見を提出した原 因関係者の氏名、所属等	一号個人識別 五号特定者不利益			
6	同上	同上	その余	④	S	本件事故調査報告書案に 対する原因関係者の意見 書の内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 五号特定者不利益 六号原因究明困難			
7						(対象外)				
8	乙④8	審議報告書(案)	全	④	R	本件事故調査報告書案の 内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
9	乙④9	審議報告書(案)	全	④	R	本件事故調査報告書案の 内容	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
10	乙④10	原因関係者***の意見 及び対応案	全	④	T	原因関係者の意見を踏ま えた海事部会の議論状況 等	五号率直中立棄損 五号国民混乱 六号原因究明困難			
11	乙④11	漁船沈没事故に係る解 析調査2 報告書	全	③	Q	外部機関に委託した調査 の内容等のうち、本件事 故調査報告書に記載され なかつたもの	五号特定者不利益 五号国民混乱 六号原因究明困難			
12						(対象外)				

- ※1 「文書の標目」の「番号」欄記載の番号を記載して下さい。
- ※2 不開示部分をスミ塗りの上で、記載の証拠番号を付して提出して下さい。
- ※3 『「調査資料一式」の類型と不開示事由』の類型①ないし④を記入して下さい。
- ※4 『「調査資料一式」の類型と不開示事由』の各(1)記載の該当項目を記入して下さい。
- ※5 不開示情報の性質・種類に補足する事項があれば、追記して下さい。
- ※6 『「調査資料一式」の類型と不開示事由』の各(2)記載の該当項目を記入して下さい。
- ※7 不開示事由に補足する事項があれば、追記して下さい。
- ※8・9 類型化できる反論は類型化の上で記号のみを記入し、個別に補足があれば追記して下さい(今後、変更の可能性あります)。
- ※10 この行の記載は例示です。適宜変更して下さい。
- ※11 第2分冊以降もシート別に同様に作成して下さい。証拠番号は乙②1などと特定して下さい。